

新良寛遺墨集―「天上大風」「月の兎」とゆかりの書 第二卷

目次

序	求道者	泉田玉堂	2
口絵	良寛慕情	加藤静允	6
総論	良寛―その生涯と書―	〔増補Ⅱ〕小島正芳	16
良寛遺墨の書風変遷について	小島正芳		78
釈文・解説	小島正芳		97
良寛年譜			178
良寛周辺系図			184
良寛ゆかりの人々			192
良寛の越後足跡マップ			211
主な参考文献			212
掲載作品一覧			216

凡例

一、第二卷は、泉田玉堂氏の序文を冒頭に掲載し、口絵として加藤静允氏作品を配した。総論「良寛―その生涯と書―」において、良寛の生涯と書の形成過程について解説した。なお、本文に関わる掲載遺墨の図版番号を本書の場合（本書図版No.○）、また、平成二十九年刊行の『良寛遺墨集―その人と書―』の場合は（『良寛遺墨集』図版No.○）、令和三年刊行の『続良寛遺墨集―その名筆とゆかりの人々―』の場合は（『続良寛遺墨集』図版No.○）と示し、作品と照らし合わせながら読むことができるようにした。

一、「釈文・解説」は、良寛遺墨やゆかりの人々の書画をモノクロ写真で再掲し、釈文と解説を付した。第一巻の良寛遺墨を鑑賞する参考にしていただければ、ありがたい。作品の寸法もここに記した。ただし、寸法の単位はすべてcmとし、軸物に関しては本紙寸法とした。

一、「良寛年譜」「良寛周辺系図」「良寛ゆかりの人々」なども付記し、作品を鑑賞する参考とした。